

それでは、楽しい折本ライフを！

操作ミスをしてしまった
操作を元に戻す／やり直す：以下のキーが一キーで可能です。（いわゆるUndo/Redoです）

・ Windows : Ctrl+Z キー / Cntr+Y キー

・ Mac : cmd+Z キー / cmd+Y キー

折本を配布したい

折本を作る場合は、本体を複数枚で読み込みます。メニュー「ボタン⇒『指定ボタン』で読み込みます。メニュー「ボタン⇒『指定ボタン』で読み込みます。

画面を開き、「開き方：本折り／左開き」を選択して下さい。

折本の中心の折本を複数枚で読み込みます。

画面を開き、「開き方：本折り／左開き」を選択して下さい。

縦書きの折本にしたい

縦書きの折本を複数枚で読み込みます。

画面を開き、「開き方：本折り／左開き」を選択して下さい。

折本の完成品をファイルとして保存するには、メニュー「ボタン⇒『PDF出力ボタン』からPDFファイルを生成し、それを配布して下さい。

こんな時は…

画像を表示したい

画像を表示して下さい。背景 ⇒ 画像選択ボタンより、Windowsの画像を選択して下さい。Otteeに画像データで読み込まれたので、事前に「オーラッチャーボード」で撮影して下さい。

文字を重ねたい

重ねるときに重ねる文字、白い背景色が邪魔になります。オブジェクトを右クリック ⇒ 最前面へ／最背面へへの操作で重ね順序を変更できます。繰り返す操作で重ね順序を変更するようにして下さい。

重なり順序を変更したい

重ねるときに重ねる文字、白い背景色が邪魔になります。オブジェクトを右クリック ⇒ 最前面へ／最背面へへの操作で重ね順序を変更できます。繰り返す操作で重ね順序を変更するようにして下さい。

（xml形式で保存されます）

（xml形式で保存されます）

（xml形式で保存されます）

（xml形式で保存されます）

（xml形式で保存されます）

6 次回、再開する

「開く」ボタン押し、上記5で保存したxmlファイルを選択すると、前回の続きから編集できます。
または、xmlファイルをOtteeの画面にドラッグ＆ドロップするとここで聞くことができます。

（xml形式で保存されます）

（xml形式で保存されます）

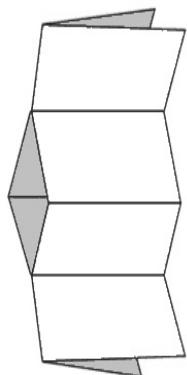
（xml形式で保存されます）

（xml形式で保存されます）

（xml形式で保存されます）

4 できあがり

8等分に切り、折り本の形にして出来上がり。中央に切り込みを入れたら、折り本の形にして出来上がり。



3 印刷

「印刷」ボタンを押すと、印刷用紙面が印刷できる。
（印刷予想図）画面が表示されれます。
バーチャルプリンタの名前を確認できます。

（xml形式で保存されます）

（xml形式で保存されます）

（xml形式で保存されます）

5 保存しておく

Ottee (オッティ) って何？

Otteeは、折り本を作成するためのソフトです。1枚の紙に8ページ分の内容を印刷し、それを折ることでお手軽にミニ本や小冊子を作れます。Windows、Mac両対応です。

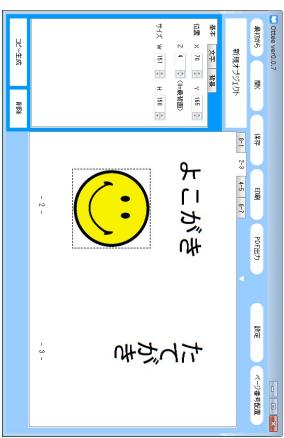
1 開始

Otteeを起動したら、まずは「新規プロジェクト」ボタンを押してみましょう。四角の物体が1つ配置されます。

2 オブジェクトって？

文章や画像のもとになるものです。マウス操作で位置や大きさを決めましょう。ダブルクリックで文字入力欄に移ります。細かな設定は画面左のパネルで行います。

<編集画面>



作り方

New

New

New